

G FUKUOKA

明日を思う。暮らしを思う。

議会だより ふくつ

冬号

特集

議会

基本条例、 意見求む

12月定例会 contents

特集 P2 議案審議 P6

委員会調査レポート P12

賛否表 P7 一般質問 P8

議会トピックス、おたよりカフェ P14

市民のリアル 議会や議員のイメージは？



「ふきたらふたつなるの〜」「こんな条例であってほしいな!」
等々、次ページ以降で解説します。

2・3ページでは、議員が感じていること、市民が持つ議会や議員に対するイメージを掲載しました。皆さんが議会や議員に持つイメージはどのようなものがあるでしょうか？
近年、地方議会ではさまざまな議会改革の取り組みが行われています。本市議会でも『市民が期待する開かれた議会』『身近な議会』としてのあるべき姿をめざし努力しています。
そして現在、より一層市民の思いを市政に反映し、市政の発展および市民福祉の増進に貢献する議会をめざして、『議会基本条例』の制定に向けた検討を行っています。

福津市議会の取り組み

議員のリアル

使命感がある
使が
多
く
の
声
を
集
め
て
前
進

ありがたい最大の励み
課題解決の喜び
変革の瞬間
SNSでの中傷
若い世代との交流で手応え

理不尽な批判
権限の壁
市への発展に
寄与したい

小さな声を丁寧
に聞き板挟み
尽きない知識欲
頼られると
頑張れる

仕事を休みの
境界がない
両立の
難しさ

家族時間の欠落
蔵
無
尽
蔵
の
実
感

声が届ける
責任感
揺らぎ
揺らぎ
揺らぎ

知らないコストの増大
一般質問での問題提起で
市政が変わる実感

議会と市民の間にある現実

最終話 議会基本条例 意見求む!

議会基本条例の制定にあたり、市民の皆さまからのご意見を反映させるため「福津市議会基本条例（案）」へのパブリックコメント※を実施します。皆さまからのご意見を募集します。 ※11Pコラム参照

◆募集期間
令和8年1月21日～3月2日（41日間）

◆意見提出できる人
市内に在住・在勤・在学する個人や団体など

◆条例案の閲覧場所
市議会公式ホームページ

市役所
市立図書館
ふくとびあ
フクスタ
市中央公民館
宮司コミュニティセンター
津屋崎行政センター
カメリアステーション図書館・歴史資料館
各郷づくり拠点施設

◆意見書提出方法
意見は紙に書くかメール等、必ず形に残る方法で。
個人の場合は、住所と氏名、団体の場合は、団体名と代表



者の氏名を明記してください。
なお、各郷づくりを除く、条例案の閲覧場所には、意見書提出箱を設置しています。

・郵送で提出の場合
〒811-3293（住所不要）
福津市議会事務局宛て
※3月2日の消印有効
・メールで提出の場合
bikai@city.fukutsu.lg.jp
送付してください。なお、10MBを超えるデータは受信できない場合がありますので、事前にご確認ください。

・市議会HPから提出の場合
トップページ「お知らせ」に掲載中の意見募集ページ、または左記のQRから提出してください。

条例案の詳しい内容もHPから閲覧できます。

詳細はこちら

議会がどんな考えで動くのか、そして議会や議員がどんな役割や責任を持つのかを、みんなにわかりやすく示すための「議会の基本ルール」を作ることとしています。ルールを作ることで、議会がもっと良い働きをして、市民の願いや信頼に応えられるようになります。その一方で、より良い市政を実現し、市民の暮らしを向上させることをめざしています。

なぜ必要？

第壹話 議会基本条例 なぜ必要？ できたらどうなる？

できたらどうなる？
議会、議員の
五つの活動原則

- 一、開かれし議会
市民に分かりやすい議会にするため、開かれた議会をめざします。例えば、常任委員会をすべて原則公開にします。
- 二、遵法、公平、公正、透明
法令を遵守し、公平性、公正性、透明性を確保します。
- 三、信頼に至る議論、詳細にして慎重
意思決定において、市民の信頼に応えるため、詳細かつ慎重な審議をつくします。
- 四、市民の声、把握に努む
市民意見の把握に努めます。例えば、請願者等から委員会での説明を受けます。
- 五、代表として、公正なる市政の実現をめざす
市民の代表として、市政の公正で適切な政策、施策、事務執行の実現をめざします。

第貳話 議会基本条例 どういうもの？

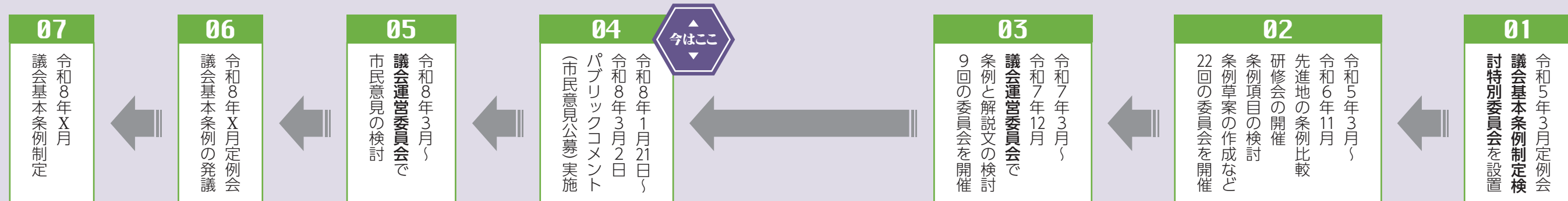
議会基本条例は全9章で、議会・議員の活動原則のほかに、市民・市長との関係を明確にし、議会機能強化や定数・報酬、政治倫理、情報公開、災害対応まで幅広く規定します。
条例および解説文案はQRからお読みください。

議会基本条例の構成

- | | |
|---|---|
| 第1章：総則（議会基本条例の目的） | 第5章：機能の強化と充実（委員会、公聴会・参考人制度、専門的知見の活用、政務活動費、研修） |
| 第2章：活動原則（議会の活動原則、議員の活動原則） | 第6章：体制整備（議会事務局、議会図書室） |
| 第3章：市民との関係（会議の公開、情報発信・広報、市民参加、説明責任、請願・陳情） | 第7章：定数・報酬・政治倫理（議員定数、議員報酬、政治倫理） |
| 第4章：市長等との関係（政策の立案及び提案・提言、監視と評価、説明要求等） | 第8章：災害時における業務継続 |
| | 第9章：条例の位置付け・見直し |



議会基本条例 制定までの流れ



議案審議

議案等が議会に提出されてから議決されるまでの審議・審査の内容を報告します。

12月
定例会

予算審査(補正) 特別委員会

〔一般会計〕

4億1771万円を追加し総額317億9887万円となった。

主な内容と質疑

小学校校舎施設整備事業費

令和8年度に特別支援学級の増加が見込まれる福岡小学校、福岡南小学校、津屋崎小学校の改修工事費用

1110万円

中学校校舎施設整備事業費

令和8年度に通常学級、特別支援学級の増加が見込まれる

るため、福岡中学校、福岡東中学校、津屋崎中学校の改修工事費用

161万円

特別支援学級増加分対応で、1部屋を間仕切りして2部屋にするというが、教室の広さ等問題は生じないのか。

答 限られた学校施設の中で学校と相談しながら、交流のしやすい教室の配置等を考え、特別支援に力を入れていきたいと考える。

障害者自立支援事業費

障害者自立支援給付費について、給付対象者数の増加等により給付費を増額するもの

1億1371万円

対象者増加の人数はどのくらいか。また、報酬単価アップは当初予算策定時に見込めなかったのか。

答 増加数は50人程度の見込み。報酬単価は一斉に改定されるものではなく、徐々に上がってくるため、当初予算策定時に見込むことが難しい。

議会一般管理費

議員期末手当の費用

△120万円

職員人件費

職員の給与等や特別職(市長・教育長等)の手当等を含む費用

7073万円

人事院勧告に基づいた報酬アップが含まれた補正で議員手当がマイナス、特別職手当がマイナスになる理由は。

答 現在、議員は欠員が1人であること、新市長の在職期間が短いことで、期末手当アップ分を含めても、特別職分は当初予算から減額となる。

農地災害復旧事業分担金

新たに農地災害復旧工事費の計上に伴い、受益者負担分を計上

1307万円

総事業費や補助率等は。

設計費3396万円、工事費5322万円、そのうち国県からの補助が50%、残り50%のうちの30%を、受益者の負担分として見込んでいます。



▲豪雨被害からの早期復旧をのぞむ

総務文教委員会

部設置条例を改正

限られた人員の中、部経営の観点から機動的な人員配置が可能となるよう機構の一部を見直す。

可決

市民共働部の廃止で、自治会加入率の低下や災害時の対応など、地域課題への取り組みに支障は生じないか。

答 自治会加入促進や災害対応の強化等を目的に、市民生活部及び経済産業部へ編成し、効果的かつ迅速な対応を図る。

個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例を改正

標準準拠システムへの移行により、住登外者の宛名番号を一元的に管理する。

可決

宛名番号を一括で管理するにあたり、個人情報情報の漏洩等、セキュリティの対策は。

答 宛名番号は庁内で付番するだけのものであり、個人情報

報の漏洩等にはつながらない。

福岡南小学校の教育環境整備を求める請願

請願者 南部 美栄さん

佐藤 智子さん

古川 隆邦さん

石原 政道さん

紹介議員 山本 祐平

不採択

主な質疑と意見

問 「解消に進むか否かの方針決定を」という文言について、教育委員会が「解消に進まない」という判断をするリスクについての見解は。

答 「解消に進まない」という判断がなされる可能性を完全に排除できないことについて、リスクの想定が甘かった。

反対 福岡南小の教育環境整備の必要性は賛同するが、請願項目1「過大規模校の解消に進むか否かの方針決定を今年度中に行うこと」という文言は「解消に進まない」選択肢を行政に与えるもの。過大規模校の解消は引き続き求める必要があり、「解消に進まない」方針決定がされる可能性がある本請願には反対。



報告書はこちら

市民福祉委員会

手数料条例及び印鑑条例を改正

電気通信事業法及び日本電信電話株式会社等に関する法律の改正に伴い、関連する条例を改正。

可決

主な質疑

問 改正後、移動端末設備の定義が変わるのか。また、市民への影響は。

答 移動端末の定義は変わらず、市民への影響はない。

神興東小学校学童保育所・上西郷小学校学童保育所の指定管理者を指定

可決

主な質疑

問 前回の公募でこの業者から申請はなかったが、今回申請するに至った理由は。

答 すでに他の学童で指定管理をしているので、全体運営の観点から、事業を受けることが可能になったと考える。

【指定の期間】

令和8年4月1日～
令和12年3月31日



報告書はこちら

建設環境委員会

自転車等駐車場・自動車駐車場の指定管理者を指定

福津市シルバー人材センター

可決

主な質疑

稼働率と改善策は。

答 令和6年度実績は概ね100%超だったが、さいごう口第3号自転車等駐車場は約30%。視認しにくい場所なので看板での誘導対策と、稼働率向上のための協議を行う。

【指定の期間】

令和8年4月1日～
令和13年3月31日



▲さいごう口第3号自転車等駐車場

農地災害復旧事業分担金徴収条例を制定

豪雨により被災した農地に

ついで、国の災害復旧事業により復旧する費用の一部を、受益者から徴収する必要な事項を定める条例を制定。

可決

主な質疑

問 分担金の割合である100分の30の設定根拠は。

答 近隣の分担金徴収条例の状況を参考にし、市で設定した割合である。

請願 在自土石流危険区域の被害軽減に関する請願

請願者 上妻 正志さん
紹介議員 大山 隆之

採択

主な質疑と意見

問 請願項目4の「安全・安心地域の創生」とは何をイメージしているのか。

答 請願項目1から3への対応が難しい場合、何らかの代替案を示してほしいという思いが込められている。

賛成 当該地は土石流の土砂災害特別警戒区域に指定されている。今回は甚大な被害に至らなかったが、早急な対応が必要であるため賛成とする。



報告書はこちら

12月定例会		公開します。みんなの賛成と反対																※議長は表決に参加しません	
結果	案件	高山 賢一	中村 清隆	米山 信	榎本 博	戸田 進一	豆田 優子	尾島 武弘	中村 晶代	石田まなみ	秦 浩	佐伯 美保	倉元 敏徳	井手口忠信	岩下 豊	山本 祐平	中村 恵輔	大山 隆之	議員名
可決	市一般職の職員の給与に関する条例を改正(人事院勧告に伴う改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例を改正(国家公務員に準拠する改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例を改正(国家公務員に準拠する改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	宗像地区事務組合規約を変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和7年度一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和7年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和7年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和7年度公共下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	部設置条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
不採択	福岡南小学校の教育環境整備を求める請願	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
可決	手数料条例及び印鑑条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	神興東小学校学童保育所・上西郷小学校学童保育所の指定管理者を指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	農地災害復旧事業分担金徴収条例を制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	自転車等駐車場・自動車駐車場の指定管理者を指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
採択	在自土石流危険区域の被害軽減に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例を改正(議会広報調査特別委員長の報酬を委員長の額とする改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○は賛成 ●は反対 一は欠席 *は棄権

陳情 ◆学校教材備品の計画的な整備推進についてのお願い／一般社団法人 日本教材備品協会 会長 大久保 昇さん

市内県立高校と連携協定を結ぶべきでは

【答弁】 今後、両校と協定を結んでさらに連携を深めていきたい



中村 恵輔 議員

問 コミュニティスクールで培った小中学校と地域の学びを高校につなぐため、光陵高校・水産高校と連携協定を結んでほしい。市には学びのネットワーク形成や将来の担い手育成の効果が、高校には地域密着型の公立高校という特色を生徒募集に生かせる強みがある。キッカケラボの活用も含めて継続的な仕組みにしては。

【答】 両校との連携は、小中学校に続く学びの連続性と持続可能な人材確保の面から必要。光陵高校とは県教委を含めて協議する。連携協定を締結し、年間計画での具体的な取り組みを決めたい。今後、水産高校とも協定を結び、ワンヘルス教育と併せて、連携を強めたい。



▲今後、私立高校無償化等で定員割れの公立高校も

5歳児健診実施に向けた検討の進捗は

【答弁】 現体制の中で工夫し、できることから取り組んでいく



井手口 忠信 議員

問 子どもが安心して就学を迎えるためには、発達や健康状態の確認が必要である。本市では3歳児健診以降、就学前までの健診が実施されておらず、支援が必要な子どもを見逃す懸念がある。

【答】 実施方法は、園医方式と集団健診方式の併用で実施することを想定しているが、人員体制の確保が未だ課題である。現在新たな取り組みとして、対象児童の保護者と保育士にアンケートを実施し、その中から必要に応じて面談等で、早期支援につなげる体制をめぐっている。



▲お遊戯会の練習に励む5歳児たち

郷づくり推進条例をなぜ制定するのか

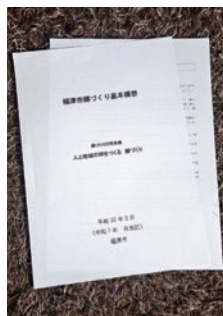
【答弁】 郷づくり活動が円滑に実施されるよう支援するため



榎本 博 議員

問 郷づくり代表者会議での意見や要望は。現行の郷づくりに関する例規について協議会や住民に向けた説明会を実施する予定はあるのか。

【答】 代表者会議の委員から「住んでいる地域に興味や関心を持つてもらえるよう、郷づくり活動の後押しとなる条例を一緒に考えていきたい」との要望が出ていた。条例策定に関する話し合いを代表者会議でしていきたい。郷づくりに関連する例規を地域に十分理解いただけていない状況もある。郷づくり推進協議会への理解を深められるよう、協議会の役員が変わる年度当初の郷づくり代表者会議で、それらの説明を行うなど継続的に周知を行っていききたい。



▲多くの市民が自治会活動に繋がる条例の策定を!

介護認定結果通知日の原則は守られるか

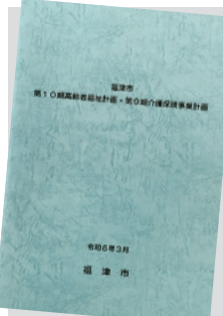
【答弁】 期間の短縮に向けて改善し、できるだけ速やかに通知する



中村 清隆 議員

問 本市の介護認定審査期間は約35日、人口規模と高齢化率が近い古賀市は約32日、行橋市は約34日であるが、審査期間短縮に向けて解決すべき課題と認定率の分析結果は。

【答】 事務の効率化のため、認定審査会までの事務フローを見直している。また、国が進めるプラットフォームの構築で、特に時間を要する主治医意見書を電子的に受領できるようになる。来年度以降の運用に向けて段階的に調整されている。認定率・申請者数は後期高齢者の増加に伴い上昇傾向にある。信頼に応える質の高い高齢者福祉サービスを提供し続けていきたい。



▲計画はあるが現場の負担感も大きい

指定管理者を管理する施設担当課の役割は

【答弁】 実地調査を踏まえたモニタリング評価を適切に行う



豆田 優子 議員

問 指定管理者が実施した利用者アンケートの結果では概ね良好とされているが、解決すべき課題があると考え。福岡駅みやじ口駐輪場の管理では、空きが出た際のウェーブ抽選を望む声がある。また、宮司コミセンの調理室では換気扇の能力不足でカレーが作れないなど調理が制限されているが、それは指定管理者の問題ではなく、行政の問題ではないのか。

【答】 駐輪場は、課題解決に向けて管理者と市で協力はしている。宮司コミセンの施設本体部分については市の責任において対処する部分ではあるが、機材更新は難しいため、使い方を工夫する形で快適に利用してもらえようように対処していきたい。



▲市民が安心して利用できる場所に

一般質問という議員主導の政策論議



今回は
15人でした

高山 賢二 議長

議員が市長や教育委員会などに対して、市政全般の執行状況や方針等を問うたり、説明を求めたりしました。

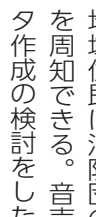


▲地域の子どもと一緒に訓練している様子



市が消防団確保のため行っていることは

【答弁】 募集チラシの配布やSNSで勧誘動画を発信している



問 現在、本市の消防団員は定員を満たしていない。各消防団では団員確保にかなり苦労している。市として、消防団の団員確保のためにどんなことを行っているのか。

【答】 また、消防活動中に音声による啓発を行うことで、消防団の活動が住民に分かりやすくなる。「只今、消火栓の点検中です」などの音声流れるシステムを導入しては。

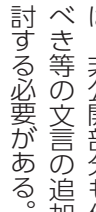
【答】 消防団員数減少は、市としても大変憂慮している。消防イベントや転入手続時に、団員募集チラシを配布、SNSでの発信をしている。3月には加入促進イベントを予定。音声データの活用で、地域住民に消防団の活動を周知できる。音声データ作成の検討をしたい。



秦 浩 議員

情報公開制度をガバナンスでどう捉えるか

【答弁】 開かれた市政を実現するため、とても重要だと考えている



問 本市でも情報公開のDX化を進める必要があると考えるが見解は。

【答】 市民の利便性向上や職員の業務効率化を図るDX化は必要と考える。会議の公開・非公開に関わらず、会議録は作成すべきと考えている。所管課ごとに異なった解釈が出てくるのであれば、非公開部分も作成すべき等の文言の追加を検討する必要がある。

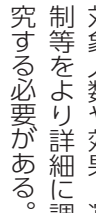
【答】 市民の利便性向上や職員の業務効率化を図るDX化は必要と考える。会議の公開・非公開に関わらず、会議録は作成すべきと考えている。所管課ごとに異なった解釈が出てくるのであれば、非公開部分も作成すべき等の文言の追加を検討する必要がある。



山本 祐平 議員

ひきこもり支援施設運営補助はあるのか

【答弁】 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金があり、研究したい



問 ひきこもり支援施設の開設に必要な条件は、市が障がい福祉サービスで業務委託している地域活動支援センターに近い条件となっている。ひきこもりを受け入れる施設を新設するのではなく、既存の施設に委託すれば、国の補助金を受けながら開設することが可能になるのでは。

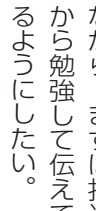
【答】 ひきこもり対策は居場所づくりを含めた支援が必要である。ひきこもりサポート事業の中の居場所づくり事業と地域活動支援センターは非常に類似している。国による補助制度を活用すれば事業費の50%が支援される。開設にあたっては、対象人数や効果、運営体制等をより詳細に調査研究する必要がある。



大山 隆之 議員

子どもの相談体制の整備、市の考えは

【答弁】 国県の動向を見つつ、子ども権利条例と併せて検討する



問 ここ数年での市内のいじめ、不登校、虐待の通報や発見数の推移は。近隣市には、子どもの権利に関する相談窓口がある。子どもが増加している本市でも必要では。

【答】 虐待通報数、いじめ認知数、不登校件数は、すべて増加傾向にある。国も子どもの権利擁護機関の調査研究をしており、本市でもどんな体制が必要かを、子どもの権利に関する条例策定の議論の中で協議していく。講習会については、国や県の動きを情報収集しながら、まずは担当部局から勉強して伝えていくようにしたい。



石田 まなみ 議員

農業用施設災害復旧の今後の進め方は

【答弁】 来年の営農への影響を考慮しスピード感ある対応をする



尾島 武弘 議員

8月の集中豪雨で被災した農地や農業機械ハウス等の農業施設は、営農に必要不可欠で重要なものだ。来年の営農に影響が出ないよう、復旧にはスピード感を持って進めていくとしているが、今後復旧完了までどのように進めていくのか。

【答】被災時は稲に水が必要などといったため、応急処置を含め、稲作に必要な施設を優先的に補修した。今後は国の補助採択を受け、工事を発注し、土木業者の協力も得ながら、来年の営農への影響をできるだけ減らすように、今後もしスピード感を持って進める。被災した309件の内、補修が進んでない128件については、農業者と情報共有に努め、復旧に向けてしっかりと対応していく。



▲復旧が進んでいない大雨で崩落した水路法面

他にもこんな質問がありました

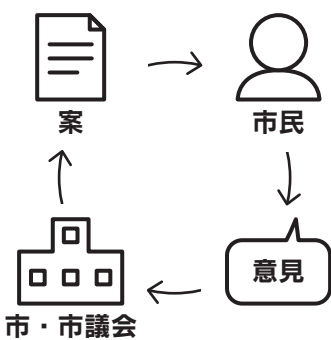
議員名	その他の質問
秦 浩	市が補助金を支出している商工会の事業の現状や支援策について
山本 祐平	本市のいじめ対応について
大山 隆之	災害対策について
中村 恵輔	福岡南小学校の教育環境の現状と今後について
井手口忠信	福津市国民健康保険第3期保健事業実施計画・第4期特定健康診査等実施計画について
榎本 博	地域拠点の整備について

議員名	その他の質問
中村 清隆	ふくつミニバスについて 豪雨災害の復旧について
豆田 優子	学びの機会をすべての子どもに保障するための取り組みについて
戸田 進一	不登校について
岩下 豊	新設小学校建設事業と福津市開発事業指導要綱について ふくつ乗合タクシーと勝浦地区の公共交通について
佐伯 美保	安心して子育てできる支援体制確保に向けた産婦健診の取り組みについて 8月の大雨による被害等および新設校周辺地域を含む今後の防災対策等について
倉元 敏徳	産廃処理場の様々な課題に対する対応について
中村 晶代	公共施設の男性トイレへのサンタリーボックス設置について 介護業務と地域包括支援センターの課題と今後の展望について
尾島 武弘	鳥獣被害について

ふんちゃんを探せ！
ふんちゃんクイズヒントは、
ページをめくって
私を探してね。

- ①議会で制定を検討しているのは何？
- ②議会で3月2日まで募集しているのは何？
- ③3回目の定例会の開会日は？

パブリックコメント



今号特集では議会基本条例制定に向けて、パブコメ募集のお知らせをしています。多くの皆さまのご意見お待ちしています。

正式には「パブリックコメント」、または「市民意見公募」といいます。国や自治体が法律や制度、計画を決める前に、その案を公表し、広く国民・住民から意見や情報を募集する仕組みです。集まった意見を検討し、案に反映します。また、採用しなかった意見も理由とともに公表します。

パブリックコメントは、市民参加の促進と透明性向上のために実施される重要な制度です。

コラム

パブコメってなに？

8月豪雨での河川溢水の再発防止策は

【答弁】 苅目川の対策は、古賀市と協議を進めていく必要がある



▲8月豪雨による溢水で大きな被害があった苅目川



福岡市の苅目川は、過去に約2千万円かけて溢水対策の基本計画を策定した。この計画の中で示された浸水箇所の上流域での分水案（古賀市千鳥ヶ池に流す）は、協議中断で検討されていない。治水対策のひとつとして再検討すべきではないか。畦町を流れる本木川は、県管理であるため、県が再発防止対策として、約10億円の補正予算を12月県議会に提出する。改修内容を明らかにし、住民に説明すべきでは。

【答】苅目川の治水対策の分水案は、古賀市と協議を進めていく必要がある。本木川は、県も国の災害認定を受けており、改修内容が示せるようになったら、県と連携し住民説明会を行う。



戸田 進一 議員

公共施設使用料の低減を考えるべきでは

【答弁】 施設維持や利便性向上のため利用者に応分を負担いただく



▲様々なチームや団体等が利用する小学校グラウンド



市は令和9年4月から公共施設使用料改定の検討を発表。全ての住民は公共施設を利用する権利を持っている。市は使用料改定の理由に、利用する人とならない人の負担の公平性をあげている。行政の役割が住民福祉の向上なら、利用していない人がどうしたら利用するようにするかを考えるべきではないか。負担の公平性というが、値上げによって経済的に厳しい団体等の権利を阻害することになるのでは。

【答】施設の利用促進も重要な課題と受け止め、施設予約システムの導入などを検討中。経済的に厳しい人への支援は、使用料見直しとは別に、国の政策等を含めて行政全体で対応すべきと考える。



岩下 豊 議員

不登校児童生徒のみでのフクスタ利用は

【答弁】 利用のハードルを下げ、居場所の拡充を考えたい



▲利用しやすい児童センターフクスタへ



フクスタなど学校外の居場所に不登校の児童生徒が1人で通える体制整備が求められている。そのための市や県の施設、居場所等への送迎支援については、どこにもつながっていない不登校の児童生徒への支援の拡充は。

【答】送迎支援の要望の声や、全国での実施例等も承知している。学校外への支援施設等につなぐことは、教育委員会としても大変大切だと認識している。教育支援センターや校内教育支援センターの物的・人的資源の充実を図る必要もある。児童生徒の実態やニーズを把握しつつ、関係部課とも情報共有や協議をし、市全体で考えていきたい。



佐伯 美保 議員

特産品となり得る農産物への支援状況は

【答弁】 高収益作物導入支援事業による苗木や資材購入を補助



▲作付け3年目のブドウの木



高収益作物導入支援事業で支援している品目は何か。支援件数と耕作面積はどれくらいか。作付けしてから収益が上がるまでの期間は。また、技術支援はどうしているか。

【答】高収益作物導入支援事業は令和6年度から実施しており、苗木や栽培に必要な資材購入の補助を行っている。支援している品目と件数、耕作面積は、ブドウが5人で20a、イチジクが2人で10aとなっている。作付して収穫までは、2～3年、安定して収穫できるまでは、もう少し時間を要する。また、福津果樹研修会をこの7人で組織し、JAむなかたの営農指導員が技術支援を行っている。



倉元 敏徳 議員

オストメイト(ストーマ使用者)への対応は

【答弁】 災害時含め、対応トイレがわかりやすいよう表示を進める



▲福岡市の公共施設のオストメイト共用の前広便座



病気や事故で排泄に障害があり、腹部にストーマ（人工肛門・膀胱）を造設しているオストメイトの人が市内に100人ほどおられる。日々必要な畜便・畜尿パウチへの助成を非課税世帯以外にも拡充できないか。またオストメイト対応トイレの設置拡大と災害時の福祉避難所対応は。

【答】独自にパウチの助成を拡充している自治体もあるが、本市は基準に基づき実施。拡充は国・県の動向を注視していく。対応トイレは現在市内に7カ所あり、温水も使える。新たな施設には法改正に則って設置を検討していく。災害時は福祉避難所3カ所に対応しており、今後は表示等で周知を図っていく。



中村 晶代 議員

委員会 調査レポート



コラム 市議会における特別委員会とは

特別委員会ってなに？

市議会における特別委員会とは、広報の編集・発行や特定の重要課題、期間や目的が限定された調査・審査を行うため、議会の議決により設置される委員会です。常に設置されている常任委員会では扱いきれない横断的かつ重点的な事項を扱い、設置目的の達成や調査終了をもって解散するのが特徴です。予算審査特別委員会や議会広報調査特別委員会、百条委員会などが該当します。また、今回の議会基本条例の制定についても、「議会基本条例制定検討特別委員会」が設置され議会基本条例について調査・研究をしていました。



▲議会広報調査特別委員会

議会だよりふくつをお読みいただきありがとうございます。紙面に対する感想やご意見などがありましたら、声をお聞かせください。いただいた内容は今後の編集の参考とするほか、紙面で紹介する場合もあります。なお、原則、直接回答は行っていないのでご了承ください。

きりとり
POST CARD

8 1 1 - 3 2 9 3
福津市役所
議会事務局 行

G FUKUTSU
議会だより ふくつ

2026. 冬 号

フリガナ
氏名

年齢

歳

住所 〒 -

電話番号（紙面掲載時の確認の際に連絡します）

ペンネーム

各常任委員会が所管する市の

事務について行った所管事務調査と、先進地への行政視察を報告します。

建設環境委員会

市民共働部、経済産業部、都市整備部、農業委員会事務局の事務について調査研究しています。



新規就農とスマート農業について視察

将来的な農業基盤の維持・強化を図る上で、新規就農の受け入れ体制や支援制度の充実喫緊の課題である。また農業後継者不足や高齢化対策として、ICT活用によるスマート農業の推進が重要な課題でもある。そこで他自治体の先進的な取り組みを視察した。

調査結果
滋賀県守山市は、市農政課が就農相談を担い、窓口以外に就農フェア、県やJA、ハローワーク等の相談経路の多様化を図ら

れている。就農希望者が安心して就農できる多様なサポート体制が構築されている。
広島県北広島町は、ICTを活用した稲作管理システムで省力化と効率化が図られ若手就農者が増加。これにより地域の活性化につながり、米づくり産地のブランド化に成功した。
委員会からの提言
就農フェアや地域説明会での希望者に応じた個別支援体制、研修から独立後まで一貫した支



▲活発な質問がおこなわれた新規就農の視察



報告書はこちら

市民福祉委員会

市民生活部、健康福祉部、こども家庭部の事務について調査研究しています。



こども誰でも通園制度の先行実施自治体を視察

来年度から実施予定の「こども誰でも通園制度」についても試行実施している埼玉県志木市と行田市を視察し、状況の調査



▲制度導入に向け先行実施している自治体を調査

と課題等の把握を行った。
調査結果
志木市では、令和5年度に同制度の実施内容検討および公立保育所向けの説明会を実施。翌年度には民間事業者による事業説明会を実施した。令和7年度に柔軟利用を開始。現在は8つの私立園が同制度の対象施設である。
行田市では、令和6年度から試行的事業を1園から実施。その後追加拡大し、現在は保育所・幼稚園・認

定こども園の計5園で同制度を実施している。利用受付は市公式LINEで登録。担当課での面接時に子どもの基本項目などを聴取する。対象乳幼児は466人で現在の登録人数は145人。月10時間を上限にチケットを発行して運用している。

委員会からの提言

本市は保育士不足や待機児童の状況から、私立園での実施は当面は難しいため、公立保育所で導入をめざしている。同制度は、在宅の子育て世帯の孤立を防ぐ目的もあるため、速やかな制度拡充の準備が必要である。



報告書はこちら

総務文教委員会

総務部、経営企画部、教育部、会計課、監査事務局等の事務について調査研究しています。



地域防災計画と業務継続計画を検証し、課題を調査

令和7年8月の豪雨で2人が亡くなり、各施設に甚大な被害が発生した。市の初動対応を検証し、課題と見直しの方向性を明確にするため調査を実施した。
調査結果
初動対応について、土砂災害警戒情報等により地域防災計画の災害対策本部設置基準および避難指示発令基準を満たしていたにもかかわらず、9日夜間に災害対策本部の設置および避難指示の発令が行われず、避難所開設や災害関連情報の周知が

遅れた。他方で、避難所や相談窓口の設置、災害ボランティアセンターの開設、災害救助法の適用等、被災者支援については概ね計画どおり実施された。検証を進め、地域防災計画および業務継続計画（BCP）の修正案を作成し、年度内に市民へ報告する方針である。
委員会からの提言
地域防災計画の基準を満たす状況では、夜間であっても躊躇なく避難指示を発令すべきであ



▲今回の災害の教訓を今後どう生かしていくのか



報告書はこちら

議会の傍聴してみませんか。傍聴の際は、傍聴規則を遵守し、大声や拍手を厳に慎んでいただきますようお願いします。なお、本会、予算・決算審査特別委員会は、中継と録画配信（開催日の翌日から原則3日以内に配信）もしています。

※託児サービスあり(要事前予約)

中継・録画配信

次回の定例会

3月定例会
2月27日(金)開会
3月26日(木)閉会予定

請願陳情の受付締切 2月18日(火)正午

市議会HP

議会の地位

住民を代表する公選の議員で構成される地方公共団体の議事機関です。

議会の二つの使命

①地方公共団体の条例や予算等の団体意思を最終的に決定すること。

②執行機関の行財政の運営や事務処理ないし事業の実施が、すべて適法かつ適切に、公平で効率的に、そして民主的になされているかどうかを批判し監視すること。

議員の職責

議会の二つの使命を完全に達成できるよう懸命に努力すること。

編集後記

今号では「議会基本条例」を特集しました。議員の率直な声や市民から見た議会・議員のイメージを掲載し、議会の役割や存在意義を改めて考える機会としています。お声を寄せてくださった皆さまに感謝申し上げます。

議会基本条例は、市民と議会をつなぐ新たな指針であり、透明性や信頼性を高める大切な一歩です。皆さまに信頼される議会をめざしてまいります。

(井手口 忠信)

発行責任者 議長 高山 賢二

議会広報調査特別委員会

委員長 中村 恵輔
副委員長 中村 晶代
委員 大山 隆之 岩下 豊
井手口 忠信 倉元 敏徳

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆さまには、日頃より福津市議会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は豪雨災害もあり、市民生活に大きな影響が生じました。被災された皆さまに改めてお見舞い申し上げます。議会としても、復旧・復興に向けた施策を後押しするとともに、一層の防災・減災の強化につなげてまいります。

今号では議会基本条例の制定に向けた取り組みを特集しました。現在、条例案のパブリックコメントを実施しています。皆さまからいただいた

ご意見を真摯に受け止め、より実効性のある内容へと磨き上げてまいります。

また、任期が残り一年を切りました。これまでの議論を形にし、次の時代へ引き継ぐ重要な局面です。信頼される議会をめざし、この一年の取り組みを進めてまいります。

本年が皆さまにとって幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

福津市議長 高山 賢二

また、災害に見舞われた方にお見舞い申し上げます。災害以前の暮らしに一日も早く戻ることが出来るようお祈ります。

(だるまさん／50歳代)

財政状況について
もっと詳しく
知りたい

前号の検証！ふくつのくらでは、市の予算の使い方についての特集が組まれていて、「なるほど」と興味深く読ませていただきました。福津市は、お金がない、お金がないとよく耳にしますが、人口も増えて、税収も上がっているはずなのに、なんでそんなにお金がないのかと疑問に思っていました。

また、市民が納めた税金がどのように使われたかが掲載されていました。市の支出を現実的な金額に置き換えた、税金一万円の用途がとてもわかりやすかったです。

私たちも、福津市の財政状況について、もっと知りたいと感じる内容でした。

(ねこすけさん／40歳代)

とても素敵に
出来上がっていて
びっくり

前号で、議会だよりの表紙や紙面に生徒たちを登場させていただき、ありがとうございます。どんな仕上がりになるか楽しみにしていましたが、とても素敵な出来上がりで、びっくりしました。生徒たち

ふんちゃんを探せ！
ふんちゃんクイズ答え

①議会基本条例
②パブリックコメント
③2月27日(金)

津屋崎書道教室として立ち上げて、ちょうど10周年を迎え、良い記念となりました。

(津屋崎書道教室さん)



福岡県町村議会議長会主催の広報研修会に参加

同研修会へ広報委員長が参加しました。「戦略的広報と議会報づくりの型」をテーマに広報の目的や紙面構成を学びました。今後の広報編集に生かし、市民へ伝える広報の充実をめざします。



福岡県中部十一市議会議長会主催の議員研修会に出席

福岡県中部十一市議会議長会主催の議員研修会が古賀市で開催されました。「議員の基本的役割」をテーマに全国市議会議長会の篠田光洋氏から議員の基本的役割や一般質問・討論における発言の在り方について講演がありました。議会が果たすべきエツフ機能と政策提案力を改めて確認し、今後の議会活動に生かしていきます。

おたよりカフェ

議会だよりに
ての市民の皆様の
感想やご意見を
紹介します。

令和6年度の事業がわかりやすく書いてあり、他の事業についても見てみたいと思いました。福津市は、お金が無いと聞きましたが、人口が増えているのになぜお金がないのか疑問です。

また、子育て支援の商品券がなくなってしまうに思っている人がいると聞きました。再開されることはあるのでしょうか。

前号のGFUKUTSU
議案審議、補正予算を
読んで

補正予算で8月の豪雨災害の復旧事業費が、沢山審議されていました。未だに災害の爪痕が、市内のいたるところに残っています。通行止めの道路もまだあるので、早く復旧出来るよう期待します。

感想やご意見は、以下のはがきを切り取り、切手を貼って郵送するか、市役所、市図書館、津屋崎行政センター設置の意見箱に投函してください。なお、右の感想・ご意見フォームからも提出できます。

感想・ご意見フォーム

議会だより ふくつ 2026.冬号

特集 議会基本条例、意見求む

Q1 今号でよかったと思う記事をご記入ください。

Q2 改善してほしいと思う記事をご記入ください。

Q3 紙面の感想やご意見があればご記入ください。

なるほど 福津市議会 8

今回のお題は「議会基本条例」

●「議会基本条例」ってなに？ ～議会と議員の活動原則を定めたもの～

市議会では「議会基本条例」の検討を進めています。これは議会の基本理念や活動原則等を定めることで議会活動を活発にし、市民生活を向上させることを目的としています。

条例案についてパブリックコメントを行います。皆さんのご意見お待ちしております。

議会基本条例（案）作成までの流れ
令和5年3月定例会で、議会基本条例制定検討特別委員会を設置しました。先進地

の条例比較、有識者を招いて研修会、条例項目の検討、条例草案の作成など、令和6年11月までに22回の委員会を開催しました。

令和7年3月からは議会運営委員会において、条文と解説文の検討を行うなど、同年12月までに委員会を9回開催しています。

